

少数台数のリコール届出の公表について (平成20年9月分)
-------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成20年9月は5件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：株式会社パブコ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月18日	2181	車名：いすゞ 型式：BKG-NHR85AN 他 通称名：エルフ	94	平成19年 4月 5日～ 平成19年 9月21日
不具合の部位等	突入防止装置のステー取付けボルトに誤品を取付けたため、当該ステーの取付強度が不足している。そのため、最悪の場合、他の自動車が追突した場合に突入防止装置が正しく機能しないおそれがある。			

## 2. 届出者：日本フルハーフ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月24日	2189	車名：フルハーフ 型式：DFWTF241A 他 通称名：—	3	平成15年 1月29日～ 平成16年 9月27日
不具合の部位等	トレーラエアブレーキ装置にエアの供給及びエア圧をコントロールするバルブ（リレーエマージェンシバルブ）において、定期交換部品の指定及び補修用部品の設定をしていなかったため、部品交換がおこなわれていない。そのため、そのまま使用を続けると、リレーピストンとシリンダーが固着し、ブレーキを離した際に、ブレーキが引きずり、最悪の場合、ブレーキが過熱し、火災に至るおそれがある。			

## 3. 届出者：川崎重工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月25日	2183	車名：カワサキ 型式：BC-VN900B 通称名：バルカン900 クラシック 他	86	平成20年 3月26日～ 平成20年 5月30日
不具合の部位等	燃料タンクの給油口において、製造時の成型加工が不適切なため、タンクキャップとの合わせ面に隙間の開いているものがある。そのため、ブレーキ時などの車体の傾斜により、当該合わせ面から燃料が漏れるおそれがある。			

4. 届出者：三井物産オートモーティブ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月26日	外1520	車 名：キャデラック 型 式：不明 通称名：エスカレード	63	平成19年11月 2日～ 平成19年12月19日
不具合の部位等	洗浄液の凍結防止用ヒータを制御する電子回路において、製造工程で異物が付着したものがあ。そのため、当該回路が短絡し、最悪の場合、火災が発生するおそれがある。			

【参考】平成20年9月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	18件	14件	4件
輸入車	7件	6件	1件
計	25件	20件	5件

※リコール届出番号 2176 は公表済みのため、本公表には含まれていません。